

7歳児を交通事故から守りましょう！

県内の歩行中の交通事故死傷者を年齢別に見ると、下のグラフのとおり**7歳児が突出**して多くなっています。

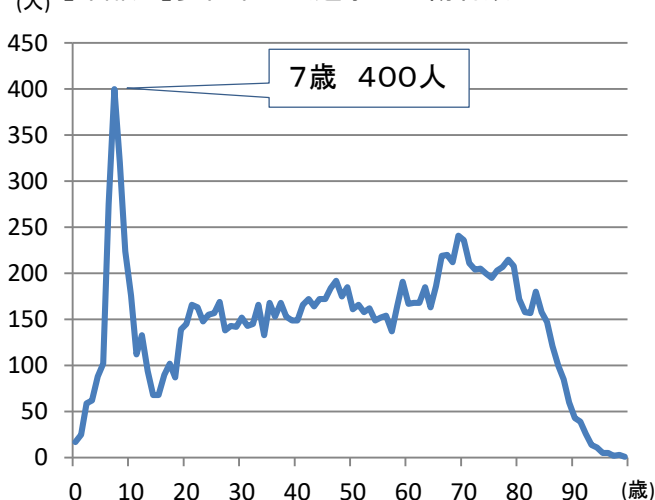
特に、小学1年生は、新たに交通社会に参加することになりますが

- 道路上の危険についての知識が未熟
- 単独で行動することが多くなる

ことから、事故に遭う危険性が高まります。

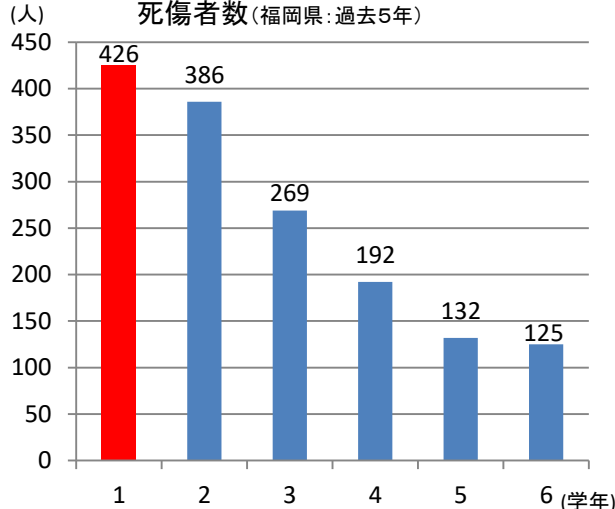


【年齢別】歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)

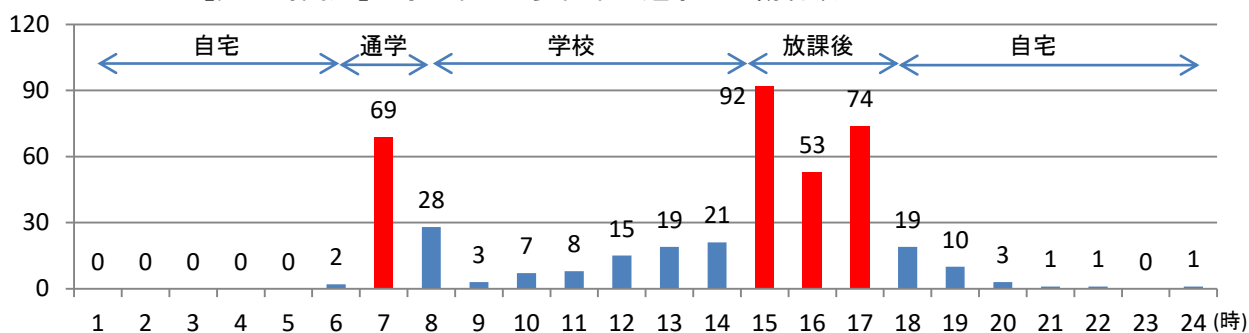


※ 過去5年とは、平成29年から令和3年までの間をいう。

【小学生学年別】歩行中の交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



【発生時間帯別】小学1年生の歩行中交通事故死傷者数(福岡県:過去5年)



小学1年生の交通事故は、自宅や学校等以外の大人の目の届かない、児童が単独で行動する時間帯に発生する危険性が高いと考えられます。

ドライバーの皆さんは、ゆとりをもって出発し、特に通学路や学校の近くでは速度を落として運転しましょう。

また、子供がいるときは、「もしかしたら道路に飛び出して来るかもしれない」といった「かもしれない」運転を行い、十分に注意して、子供に優しい運転を心がけましょう。